

2012年9月27日

株式会社 日立情報制御ソリューションズ

## 産業用コンピュータ「HF-W2000/LX モデル 35」を販売開始



「HF-W2000/LX モデル 35」

株式会社日立情報制御ソリューションズ(取締役社長:茅根 修、東京本社:東京都台東区秋葉原6番1号/以下、日立情報制御)は、このたび、産業用コンピュータ「HF-W/LX シリーズ」のラインアップに「HF-W2000/LX モデル 35」を加え、本日から販売開始します。

今回販売するモデルは、インテル®Core i7-610E プロセッサ(2.53GHz)を搭載することにより、従来機<sup>(\*1)</sup>の約2倍の性能向上を実現しました。OSにはLinux® (Red Hat® Enterprise Linux 5.6 Server)を採用しており、独自のRASプログラム<sup>(\*2)</sup>を付加することで、Linuxのもつ信頼性をさらに向上させています。また、HF-W/LX シリーズは、24時間連続稼働と7年間の長期使用を考慮した高信頼設計、Linuxの長期サポートにより、機種変更によるアプリケーションソフトの動作検証が長期にわたり不要となります。

\*1 HF-W2000/LX モデル 20

\*2 RAS プログラムは、システムの信頼性を向上させるためのプログラムです。RASとは、システムの信頼性(Reliability)、可用性(Availability)、保守性(Serviceability)のそれぞれの頭文字を取ったものです。

日立情報制御は、2000年10月、産業用コンピュータとして初めてLinuxを搭載した「HF-W/LX シリーズ」を株式会社日立製作所(執行役社長:中西 宏明、本社:東京都千代田区丸の内一丁目6番6号)と共同で開発・販売して以来、本分野におけるシステムの機能と性能アップを重ねてきました。安定稼働・高信頼を要求される分野でユーザーの要望に応えられるよう、今後も産業用コンピュータを開発・販売していきます。

## ■「HF-W2000/LX モデル 35」の特徴

### (1)高性能プロセッサの採用

インテル Core i7-610E プロセッサ(2.53GHz)を搭載。

### (2)高信頼を実現する RAS 機能をサポート

制御分野で培った技術をもとに、予防保全、不具合時の復旧支援、解析支援を充実させています。

### (3)安定的な長期連続稼働を前提とした設計、品質管理

プリント基板からコネクタ、IC、ディスクリート素子まで、厳しい評価基準を満たした部品を採用し、24 時間連続稼働と 7 年間の長期使用を考慮した高信頼設計を行っています。また、メインメモリの 1 ビットエラーを自動的に修復する ECC メモリーを採用し、稼働率の向上を図るとともに、すべての製品を対象とした出荷時の温度試験<sup>(\*)3</sup>を実施することにより、フィールド故障率の低減に努めています。

\*3 温度試験とは、仕様最高の温度と仕様最低の温度において正常に動作するか否かを確認する試験です。

### (4)高い拡張性を確保

PCI-Express(×8)1 スロット、PCI-Express(×1)1 スロットに、PCI を 1 スロット加え、合計 3 スロットをサポートします。PCI のみ対応のボードを搭載している場合も手間なく移行することが可能です。また、USB を 8 ポート、ギガビット Ethernet を 2 ポート標準搭載しています。

### (5)コンピュータの静音化を追求

効率の良いエアフロー設計により、冷却効果を高め、静音化を実現。静かな場所や事務所に置く端末用途として、より使いやすくなりました。

### (6)電波障害に関する規格 VCCI<sup>(\*)4</sup>クラス B に適合

製品使用時の電波による周辺機器への影響に、より一層配慮し、電波障害規制 VCCI クラス B に対応しています。

\*4 VCCI: Voluntary Control Council for Information Technology Equipment (一般財団法人 VCCI 協会)

### (7)コンパクトな筐体で省スペース化を実現

幅 93mm×奥行 356mm×高さ 325mmと従来機<sup>(\*)1</sup>よりさらなるコンパクト化を実現しました。また、横置きや縦置きも可能なため、装置組み込み時も柔軟なレイアウトに対応できます。

## ■販売ターゲット

HF-W/LX シリーズは長期安定稼働が必要な分野、例えば半導体検査装置、交通・計装分野におけるシステムや装置の監視・制御など特殊な用途に利用されてきました。昨今では、情報・通信関連、医療分野の端末用途への要求も高まり、一般企業、公共機関等幅広い分野へ展開していく予定です。

## ■販売目標

年間 10 億円の売上を目指します。

## ■製品の価格・出荷時期

名称	価格	出荷時期
HF-W2000/LX モデル 35	オープン価格	本日より

## ■製品ホームページ

「HF-W2000/LX モデル 35」：<http://www.hitachi-ics.co.jp/product/linux/2035.html>

## ■注記

- ・HF-W は、株式会社日立製作所の製品です。
- ・Linux は、Linus Torvalds 氏の米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- ・インテル、Core は、アメリカ合衆国およびその他の国における Intel Corporation の登録商標または商標です。
- ・Red Hat は、Red Hat, Inc. の米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- ・その他記載の会社名、製品名は、それぞれの会社の商標または登録商標です。
- ・本製品を輸出等される場合には、外国為替及び外国貿易法の規制ならびに米国の輸出管理規則など外国の輸出関連法規をご確認のうえ、必要な手続きをお取りください。
- ・ご不明な場合は、当社担当営業にお問い合わせください。

## ■取り扱い事業部・照会先

株式会社日立情報制御ソリューションズ

営業本部 ソリューション第二営業部 [担当:田中 治、本間 昌志]

TEL :03-3251-7243

E-Mail: [www@ml.hitachi-ics.co.jp](mailto:www@ml.hitachi-ics.co.jp)

## ■報道機関お問い合わせ先

株式会社日立情報制御ソリューションズ

営業本部 営業企画部(広報) [担当:伊藤 修二、清水 靖]

TEL:03-3251-7253

E-Mail: [www@ml.hitachi-ics.co.jp](mailto:www@ml.hitachi-ics.co.jp)

このニュースリリース記事の情報(製品仕様、サービスの内容、発売日、お問い合わせ先、URL等)は、発売日現在の情報です。予告なしに変更され、検索日と情報が異なる可能性もありますので、あらかじめご了承ください。

以上